

各 位

中 野 市 長

令和7年度 豊田ふるさと交流館駐車場改修工事に対する
 質疑について（回答）

標記の件について、下記のとおり回答いたします。

記

質 問 事 項	回 答
令和7年度豊田ふるさと交流館駐車場改修工事 積算の中で処理会社、また	・処理会社については、別紙1『施工条件明示事項』をご確認ください。
処理費の中で単価のないもの、単価がないので教えてください。	・処理費の単価のないものについては、別紙2『特殊単価表』にてご確認ください。
積算について	・残土処分費、透水コンクリート舗装、
残土処分費、As 処分費、無筋 Co 処分費、二次製品処分費、有筋 Co 処分費、鉄スクラップ、プラスチック類処分、	小舗石、身障者マークシート、ボラード、ボラード据付費、プラスチック類処分については、別紙2『特殊単価表』に記載
樹木幹処分費、樹木根処分費、透水コン	しています。
費、二次製品処分費、有筋 Co 処分費、	・As 処分費、無筋 Co 処分費、二次製品
樹木幹処分費、樹木根処分費、透水コン	処分費、有筋 Co 処分費、樹木幹処分費、
クリート舗装、小舗石、身障者マークシ	樹木根処分費については、長野県建設部
ート、ボラード A-1、ボラード据付費	令和7年度実施設計単価表を採用して
	います。
	・鉄スクラップにつきましては、刊行物
	単価（ヘビーH4）を採用しています。

※「質問事項」については、各業者から提出された原文をそのまま使用しております。

『施工条件明示事項』

実施設計書

発生土・特定建設資材・産業廃棄物・共通仮設費関係

(1)本工事の施工において生じる発生土・特定建設資材・産業廃棄物の処分及び共通仮設費(積上げ)については、下記のとおり想定し、計上している。

1建設発生土

種 別	処分先・運搬距離等		
残土処理	北信砕石工業(有) 残土処分場	運搬距離	km
条件	1. 指定の場合地区名及び運搬距離を明示する。 2. 距離指定の場合、運搬距離のみ記入し、設計変更の対象とする。		

2特定建設資材(建設リサイクル法)

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等		
アスファルト・コンクリート塊	再利用	プラント名	北信アスコン	運搬距離 km
		数量	t	
		直接工事費	処分費 円/t	運搬費 円/m ³
コンクリート塊	再利用	プラント名	北信アスコン	運搬距離 km
		(1)無筋		
		数量	t	
		直接工事費	処分費 円/t	運搬費 円/t
		(2)有筋		
		数量	t	
直接工事費	処分費 円/t	運搬費 円/t		
建設資材木材		プラント名		運搬距離 km
		数量		
		直接工事費	処分費 円	運搬費 円

備考 1. 設計数量の処分費・運搬費を明示する。
2. 積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

3産業廃棄物(建設廃棄物処理指針)

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等		
木くず(伐根伐採材)	破碎	プラント名	市川商会	運搬距離 km
		数量		
		直接工事費	処分費 円/t	運搬費 円
プラスチック類		プラント名	飯山陸送(株)	運搬距離 km
		数量		
		直接工事費	処分費 円	運搬費 円
金属(ケーシング撤去分)		プラント名		運搬距離 km
		数量		
		直接工事費	処分費 円	運搬費 円

備考 1. 備考欄については、2特定建設資材欄と同じ。

4共通仮設費

1) 役務費積上げ

種 別	所 有 者	土 地 所 在 地	期 間	地 積	価 格
借地料				m ²	円

備考 1. 当該借地は本工事の発生する表土の仮置場とするものである。
2. 積算上の条件明示であり、借地箇所を指定するものではない。
3. 借地に関わる交渉等は土地所有者と請負者が直接行うものとする。

2) 安全費積上げ

種 別	員 数
交通誘導員	人

備考 1. 配置人員は最小限となるように配慮することとし、設計変更の対象とする。

<資材単価等について>

当工事に係わる工事費の積算にあたっては、下記資料に記載の単価により予定価格を算出しています。

◇「令和7年度実施設計単価表」(長野県建設部)

合同庁舎行政情報コーナー、県庁行政情報センター、県立図書館で閲覧可能

◇積算資料 8月号 (財団法人 経済調査会)

◇建設物価 8月号 (財団法人 建設物価調査会)

また、見積もり等による単価は下記の通りです。

なお、使用した単価は予定価格算出上のものであり、特定の製品や民間取引を指定したものではありません。

特殊単価表

特殊単価採用根拠(見積等単価)

製品名		採用単価	見積額 (円)	見積先
身障者マークシート 材工		52,330		
単位	枚			
透水コンクリート舗装 t=100 材工共		10,000		
単位	m2			
歩車道乗り入れ縁石 L=600		1,370		
単位	本			
ボード		45,000		
単位	基			
ボード据付費		4,000		
単位	基			
小舗石 90*90*90		25,000		
単位	m2			

<資材単価等について>

当工事に係わる工事費の積算にあたっては、下記資料に記載の単価により予定価格を算出しています。

- ◇「令和7年度実施設計単価表」(長野県建設部)
 合同庁舎行政情報コーナー、県庁行政情報センター、県立図書館で閲覧可能
- ◇積算資料 8月号 (財団法人 経済調査会)
- ◇建設物価 8月号 (財団法人 建設物価調査会)

また、見積もり等による単価は下記の通りです。

なお、使用した単価は予定価格算出上のものであり、特定の製品や民間取引を指定したものではありません。

特殊単価表

特殊単価採用根拠(見積等単価)

製品名		採用単価	見積額 (円)	見積先
プラスチック類処分		55,000		
単位 t				
残土処分		4,000		
単位 m3				
単位				
単位				
単位				